



50460-XNPC-K1S0 VEZEL 「PERFORMANCE DAMPER®」

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠ ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に、適合車種の確認を行って下さい。
[適合車種] V E Z E L 6 A A - R V 6 - 1 1 0
3. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。
4. 本製品の車両への取り付け、純正部品の取り外し・取り付けは、サービスマニュアルと本書に従って、自動車整備工場やホンダディーラーで行って下さい。
5. ボルト及びナットの締め付けには、寸法にあった工具を使用して確実に行って下さい。
6. ブラケット、パフォーマンス ダンパーの取り付けにインパクトレンチは使用しないで下さい。
7. パフォーマンス ダンパーの取り付け作業の際、ダンパーのロッド部を伸縮や回転させたり、ブーツ部を持ったり、ずらしたりしないで下さい。
また、ボルト位置が合わない場合には、無理に取り付けを行わないで下さい。
8. 「PERFORMANCE DAMPER / パフォーマンス ダンパー」はヤマハ発動機株式会社の登録商標です。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

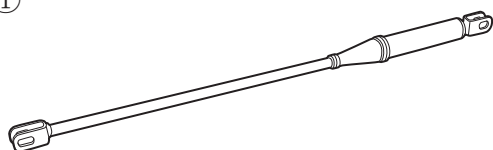
取り付け作業者及び、使用されるお客様へのご注意

1. パフォーマンス ダンパーが事故や接触により破損・変形した場合は、直ちに交換するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

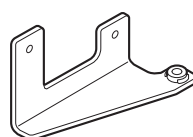
【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	パフォーマンス ダンパー	1
②	ブラケット (L)	1
③	ブラケット (R)	1
④	フランジボルト a (M10×35)	2
⑤	フランジボルト b (M8×30)	4
⑥	フランジナット (M10)	2
⑦	ステッカー	1
⑧	取付・取扱説明書	1

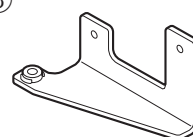
①



②



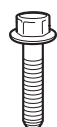
③



④



⑤



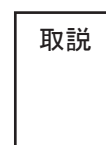
⑥



⑦



⑧



本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。

【必要工具】

- ・ドライバー + ・メガネレンチ 14mm ・エクステンションバー
- ・ボックスレンチ 12mm、14mm ・クリップリムーバー
- ・トルクレンチ ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・ヘックスレンチ 5mm
- ・スタッピドライバー + ・ラチェットレンチ

I. ステッカーの貼り付け

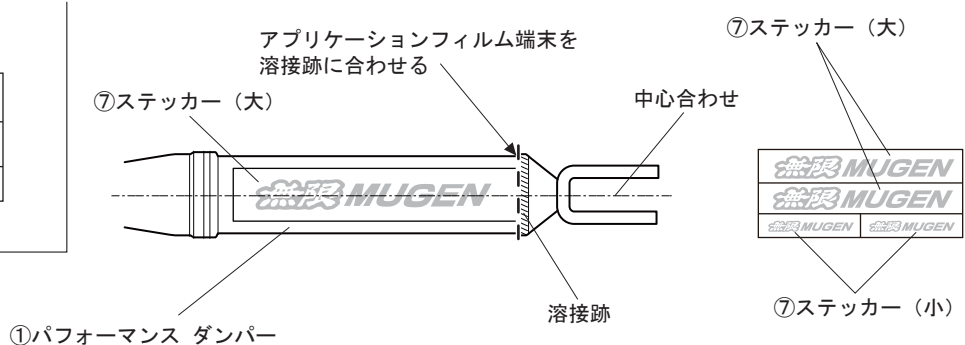
1. ①パフォーマンス ダンパーのシリンダー部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。
2. ①パフォーマンス ダンパーのシリンダー部に⑦ステッカー（大）を貼り付ける。

〔使用部品〕

⑦（1）



ステッカー

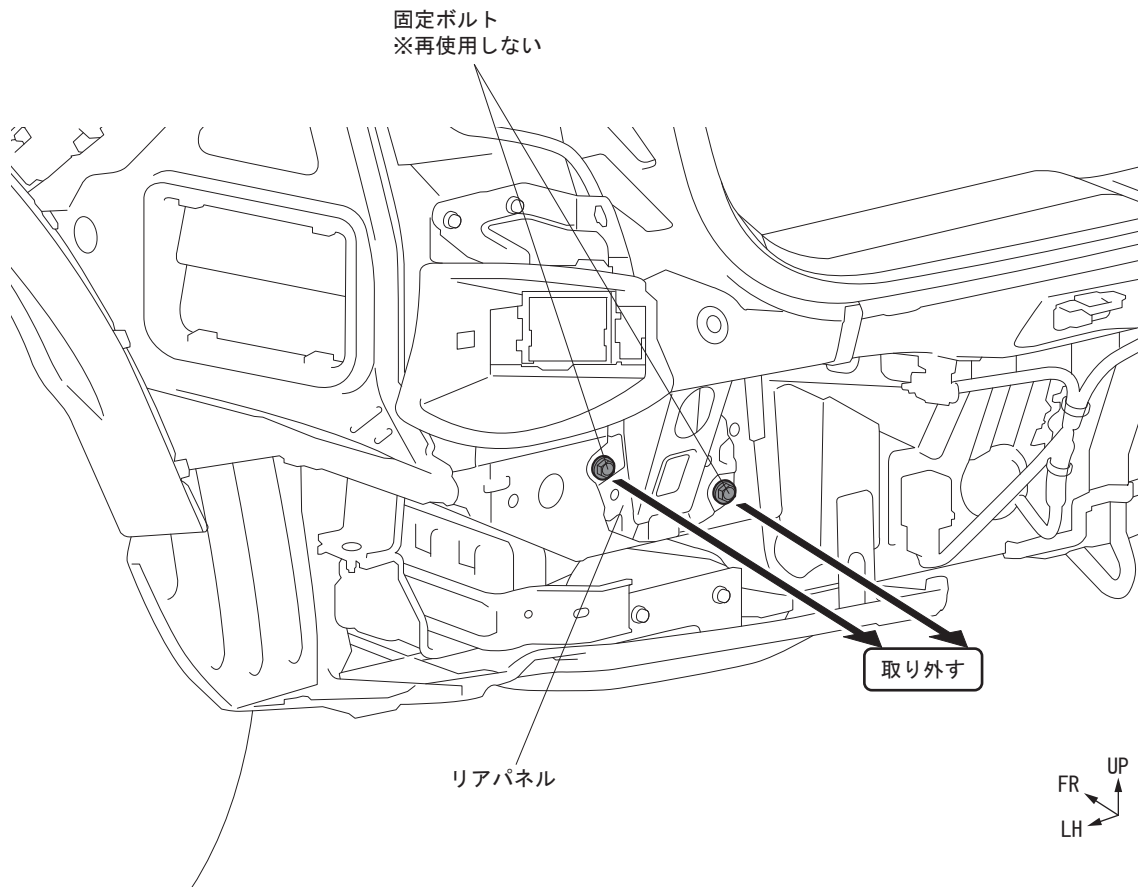


※⑦ステッカー（大）1枚と⑦ステッカー（小）2枚はご自由にご使用下さい。

II. 取り付け準備

- 《注意》・ボルト、ナット類が錆び付いてゆるみにくい場合は、無理な力を加えずスプレー式の潤滑油等でゆるみやすくしてから作業を行うこと。
- ・素手での作業は火傷やケガの原因となる為、必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
 - ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・潤滑油を使用した場合は、作業後油分を完全に除去すること。

1. リアバンパーを取り外す。（サービスマニュアル参照）
2. リアパネル固定ボルト片側2本を取り外す。

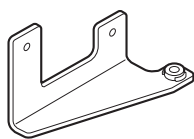


※R側も同様

3. ②ブラケット (L) 及び③ブラケット (R) を⑤フランジボルト b 片側 2 本でリアパネルに仮締めする。

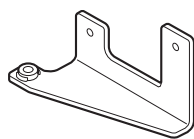
[使用部品]

② (1)



ブラケット (L)

③ (1)

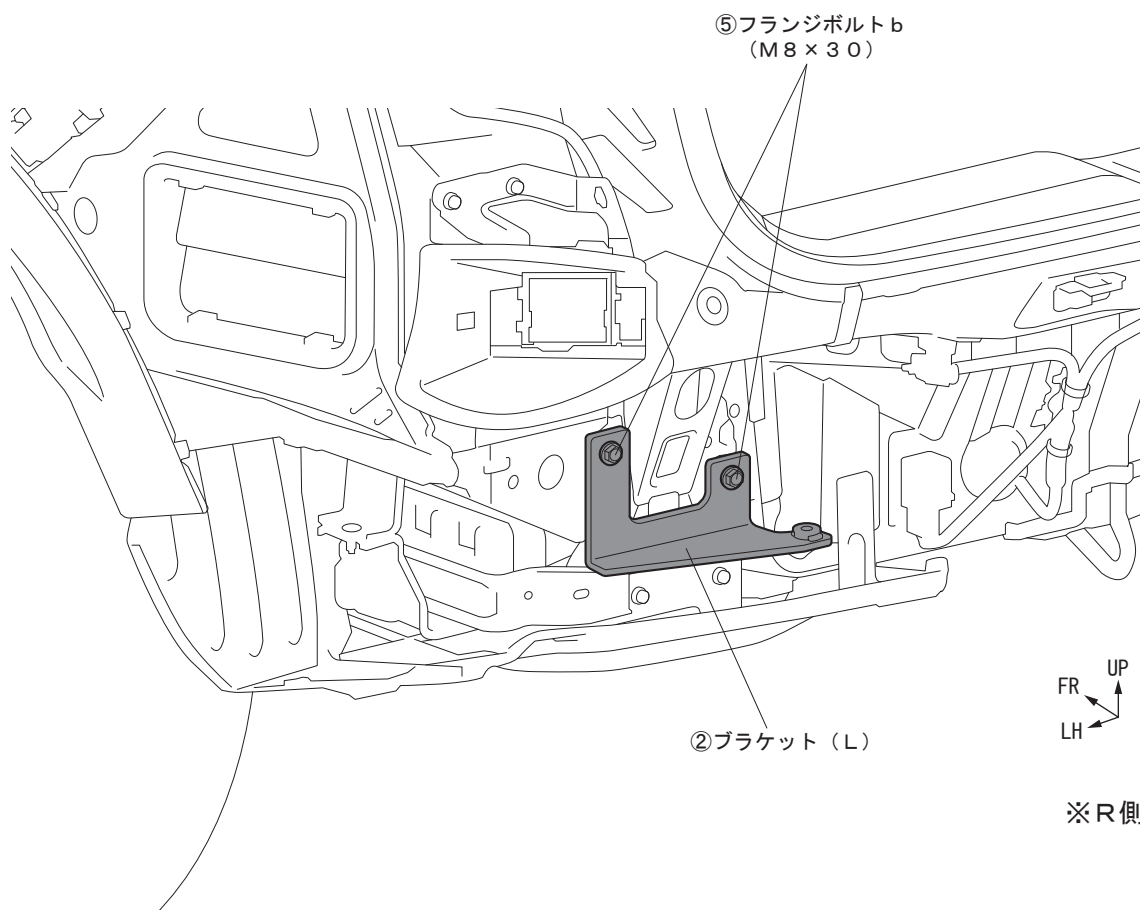


ブラケット (R)

⑤ (4)



フランジボルト b
(M8 x 30)



⑤フランジボルト b
(M8 x 30)

②ブラケット (L)



※ R側も同様

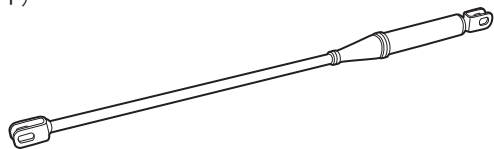
Ⅲ. パフォーマンス ダンパーの取り付け

- 《注意》・素手での作業は火傷やケガの原因となる為、必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

1. ①パフォーマンス ダンパーを④フランジボルト a 2 本と⑥フランジナット 2 個で
②ブラケット (L) と③ブラケット (R) に仮締めする。

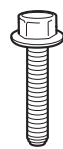
[使用部品]

① (1)



パフォーマンス ダンパー

④ (2)



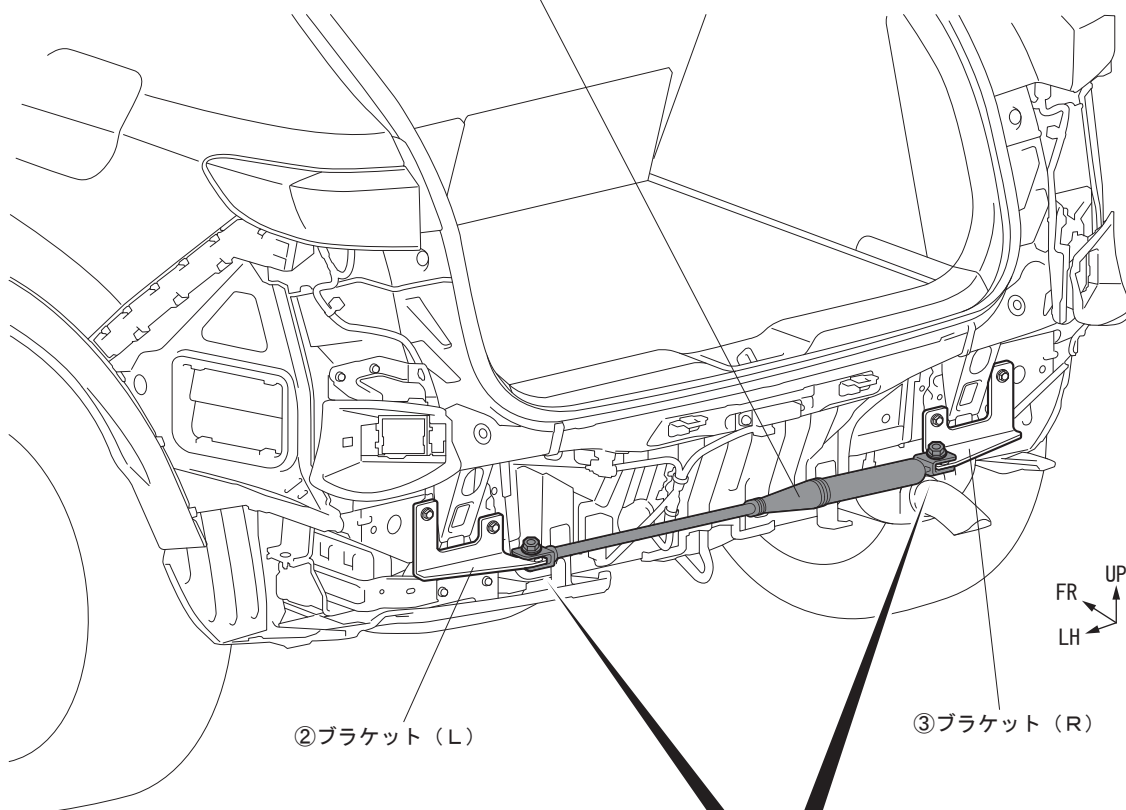
フランジボルト a
(M10 x 35)

⑥ (2)



フランジナット
(M10)

①パフォーマンス ダンパー



②ブラケット (L)

③ブラケット (R)

注意

インパクトレンチ
使用禁止

[断面図]

— L 側 —

④フランジボルト a
(M10 x 35)

②ブラケット (L)

⑥フランジナット
(M10)

— R 側 —

④フランジボルト a
(M10 x 35)

③ブラケット (R)

⑥フランジナット
(M10)

①パフォーマンス ダンパー

2. 取り付け位置や各部に干渉がないことを確認する。
3. 車両を1 G接地状態（タイヤ4輪が接地した状態）にし、Ⅱ－3で仮締めした⑤フランジボルトb全4本、Ⅲ－1で仮締めした④フランジボルトa全2本と⑥フランジナット全2個を下記指定トルクで本締めする。

⑤フランジボルトb
締め付けトルク：22 N・m

⑥フランジナット
締め付けトルク：40 N・m

注 意	車両（4輪）が水平な場所で1 G接地状態で締め付け作業を行うこと。
-----	-----------------------------------

4. 取り付け状態が完全か確認する。
5. リアバンパーを復元する。